



イラスト 西宮香風高校4年 清水音沙

## 低温保ち酒造りに好影響

す。この地域では、昔から冬場に日本酒の仕込みを行う寒造りが行われてきました。

低温で仕込むことで、**④**の働きを安定させ、雑菌の繁殖も抑えることができるため、おいしいお酒ができるそうです。六甲嵐は、その低温を保つことに利用されてきました。

少し迷惑な冬の六甲嵐ですが、おいしいお酒造りの要因になっているというのは面白いですね。

(西宮香風高校 伊庭聡一)

「六甲嵐」と聞くと、プロ野球球団の応援歌を思い浮かべる人が多いでしょう。しかし、本来は、漢字が表しているように、山から吹き下ろす強い局地風のことです。比良嵐・比叡嵐・筑波嵐・富士嵐などよく知られた山の名を冠した嵐が全国に存在します。

大気は、**①**に差があると不均一を解消しようとして移動し風になります。**①**の差は気温の差が生み出します。温度が**②**大気は膨張して上昇します。そこへ周りから大気が移動してきて風になります。



## 六甲嵐

□ 935 □

六甲山系は、阪神間を南西から北東方向に横たわる形で、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市に属しています。六甲山系には、風が季節や時間帯によって異なりますが、東は大阪方面から、西は明石方面から流れ込みます。六甲山系にぶつかった風は、山の形状に沿って山頂から麓への動きとなつて、吹き下ろすように空気が動きます。六甲山が空気の流れを北から吹き下ろす強い風に変えるのです。これが六甲嵐です。冬に吹くという印象が強いようですが、強い六甲嵐は夏を除いて10月から4月にかけて吹くことが分かっています。

この六甲嵐は、**③**の酒造りにも影響しています。六甲嵐が吹きつける神戸市の**③**から西宮市にかけての地域は昔から酒造りが盛んです。

次の記事の空欄①～④を、指定の文字数で埋めましょう。

- ①漢字2字
- ②「高い」または「低い」のどちらか
- ③地名 漢字1字
- ④糖分をアルコールと炭酸ガスに分解する微生物 漢字2字

①

--	--

②

--	--

③

--

④

--	--